

■ワイヤレスリモコンによる異常コードの確認

- BRC4C101・102・105・107（リモコン本体形式）

運転中に異常停止となれば、受光部の運転LEDは点滅します。

以下の要領で、異常コードの判断ができます。（異常停止時は原因となる異常コード、正常時は過去に発生した最新の異常コードの確認ができます。）

1. 点検/試運転を押し、点検を選びます。

点検モードになります。「ユニット」が点灯し、ユニット番号表示「0」が点滅します。

2. ユニットNo.設定

「すすむ」ボタン、「もどる」ボタンを押して、ユニット番号を変えていき、室内ユニットよりブザー音（※1）が鳴るまで押します。

※1 ブザー音の回数

- ピッピッピ（3回）：以下の操作をすべて行ってください。
- ピッ（1回）：3、4の操作を行ってください。
- 4の操作はブザー音が連続して鳴るまで行ってください。
- ブザー音が連続して鳴ると異常コード確定です。

ピー（連続）：異常はありません。

3. 「運転切換」ボタンを押します。

異常コード左側の「0」（上位桁）が点滅します。

4. 異常コード上位診断

「すすむ」ボタン、「もどる」ボタンを押して、異常コード一致のブザー音（※2）が鳴るまで異常コードの上位を選びます。

- 「すすむ」ボタン、「もどる」ボタンを押すことにより、上位桁のコードは下記のように移り変わっていきます。



⇒ 「すすむ」ボタン ◀ 「もどる」ボタン

※2 ブザー音の回数

- ピー（連続）：上位桁、下位桁とも一致（異常コード確定）
- ピッピッ（2回）：上位桁が一致
- ピッ（1回）：下位桁が一致

5. 運転切換ボタンを押します。

異常コード右側の「0」（下位桁）が点滅します。

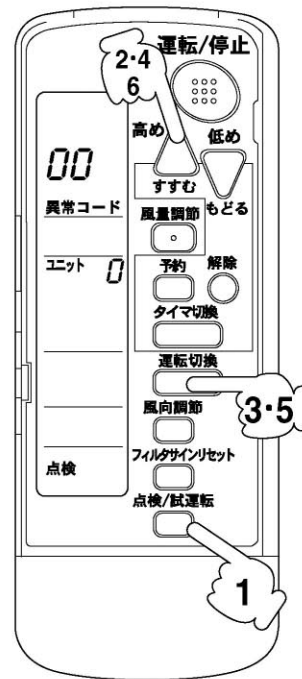
6. 異常コード下位診断

「すすむ」ボタン、「もどる」ボタンを押して、異常コード一致のブザー音が連続して鳴るまで異常コードの下位を選びます。

- 「すすむ」ボタン、「もどる」ボタンを押すことにより、下位桁のコードは下記のように移り変わっていきます。



⇒ 「すすむ」ボタン ◀ 「もどる」ボタン



通常状態
通常状態より点検/試運転ボタンを押すことにより点検モードに入る。

